

# マスクをつけられない方へのご理解・ご配慮をお願いします

身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）のある方は、例えば、触覚・嗅覚などの感覚過敏といった障害特性により、マスク等の着用が困難な状態にある場合があります。

WHOは、「発達上の障害や他の障害、またはマスク着用を支障をきたす可能性のある特定の健康状態をもつ子どもに対しては、マスクの使用を強制するべきではない」、「フェイスシールドなどのマスク着用に代わる選択肢を与えるべき」としています。

※フェイスシールドなどのマスク着用に代わる方法についても、障害特性によっては困難な場合があります。

## 子どもたちへの配慮やご理解を

Q. 発達上の障害のある子どもにマスクを着用させる必要がありますか？

A. 発達上の障害、その他の障害、またはその他の特定の健康状態のあるあらゆる年齢の子どもにマスクを使用することは必須ではありません。子どもの親、保護者、教育者、医療提供者、いずれかによってケースバイケースで判断が必要になります。

障害特性などにより、マスク等の着用が困難な方に対する皆さまのご理解をお願いします。



アマビエちゃん

※参考：厚生労働省HP（2023年1月11日 現在）  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_14297.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_14297.html)

